

平成29年度活動報告

江角学びの交流センター

当センターは本学の附属機関として、地域社会に開かれた窓口としての機能を担い、地域貢献活動全般の情報を集約するとともに、各学科・専攻の学生・教職員による主体的かつ組織的な地域貢献活動を推進している。その内容は 自治体や産業界との連携事業、市民講座の開講、学生ボランティア活動の支援、地域志向の教育課程の編成等々幅広い分野にわたっている。

昨今産官学の連携事業が脚光を浴びる中、本学も自治体・産業界との包括連携協定に基づいて、様々な地域貢献活動が全学的かつ組織的な組織として位置づけられている。当センター「評議員会」(規約第7条)では、自治体および産業界から学外評議員を委嘱し、本学の地域貢献活動およびそれと連動した教育課程について客観的に評価していただき、意見聴取をしている。その詳細については、平成30年度より本学公式ホームページで公開する予定である。

1 地域人間科学研究所

①「かごしま学」公開講義・文化講演会

平成29年は椋鳩十没後30年、島尾敏雄没後31年(生誕100年)という記念すべき年である。鹿児島を代表する2人の作家は日本における児童文学ならびに純文学界の中で確固たる地位を占めている。また、奇しくも昭和30年ごろから昭和50年ごろまでの約20年間、鹿児島県立図書館長椋鳩十、同奄美分館長島尾敏雄という布陣を鹿児島県は敷いた。2人の館長は本県の図書館活動で全国的にも大きな評価を受けた。2人と交流のあった本学教授・図書館長の三島盛武氏に、当時の逸話を交えながら2人の人物像に迫る講演をしていただいた。なお、講演内容の詳細につ

平成29年度活動報告

いては、本誌巻頭の「特別講演」として掲載している。

演題：2人の名図書館長—椋鳩十と島尾敏雄—

講師：三島盛武氏（本学教授・図書館長）

日時：平成29年6月29日（木）14:50～16:20

会場：本学大講義室（入場無料）

主催：鹿児島純心女子短期大学 江角学びの交流センター地域人間科学研究所

共催：かごしま県民大学中央センター「かごしま県民大学連携講座」

対象：本学学生・学園教職員・一般

入場者数：約230名（一般70名を含む）

講師プロフィール：三島盛武氏

昭和19年鹿児島市生まれ。早稲田大学大学院文学研究科日本文学専攻修了。昭和47年から鹿児島純心女子短期大学に勤務。生活学科長を歴任し現在本学図書館長。専門は日本近代文学、郷土文学。昭和50～61年の間、本学で図書館長を務めた島尾敏雄氏と親交を温める。フレンズFM番組審議委員会委員長、九州文学賞選考委員、川内まごころ文学館運営委員、鹿児島マレーシア友好協会副会長等、地域のマスコミ、国際交流分野でも幅広く活躍している。

講座の様子



2 生涯学習支援室

平成29年度「純心市民講座」各講座の実施状況は以下のとおりである。

平成29年度 純心市民講座実施状況

講座区分	講座名	担当講師	対象	定員	受講者数	会場
人間大学 (かごしま県 民大学連携講 座)	かごしま学・文化講演会 2人の名図書館長一棕鳩十と島尾 敏雄一 6/29 木曜 14時50分～16時20分	三島 盛武	一般成人	約200 名	230名	本学 大講義室 (27・604)
	シルバー世代のための健康・教養 講座 7/8～10/7 土曜 13時半～15時半 (全5回)	河野 一典 進藤 智子 西之園 君子 小玉 智治 久保田 瑞成	一般の方	20名	延べ37名	かごしま県民交 流センター
外国語講座	英会話 初級 (春季) 5/10～7/12 水曜 18時半～20時 (全10回)	Matthew Watson	15歳以上 の方	10名	5名	鴨池公民館 (第1研修室 A)
	英会話 中級 (春季) 5/9～7/11 火曜 18時半～20時 (全10回)	Brian Pedersen	15歳以上 の方	10名	5名	鴨池公民館 (第1研修室 A)
	英会話 上級 (春季) 5/9～7/11 火曜 18時半～20時 (全10回)	Adriana Estevez	18歳以上 の方	10名	13名	鴨池公民館 (第1研修室 B)
	好っじゃ韓国語 入門 (春季) 5/11～7/20 木曜 19時～20時半 (全10回)	李 賢雄	15歳以上 の方	10名	7名	鴨池公民館 (第1研修室 A)
	好っじゃ韓国語 中級 (春季) 5/10～7/12 水曜 19時～20時半 (全10回)	李 賢雄	18歳以上 の方	10名	3名	鴨池公民館 (第1研修室 B)
	英会話 初級 (秋季) 9/27～12/6 水曜 18時半～20時 (全10回)	Matthew Watson	15歳以上 の方	10名	4名	鴨池公民館 (第1研修室 A)
	英会話 中級 (秋季) 9/26～11/28 火曜 18時半～20時 (全10回)	Brian Pedersen	15歳以上 の方	10名	7名	鴨池公民館 (第1研修室 A)
	英会話 上級 (秋季) 9/26～11/28 火曜 18時半～20時 (全10回)	Adriana Estevez	18歳以上 の方	10名	10名	鴨池公民館 (第1研修室 B)
	好っじゃ韓国語 入門 (秋季) 9/28～12/14 木曜 19時～20時半 (全10回)	李 賢雄	15歳以上 の方	10名	8名	鴨池公民館 (第1研修室 A)
	好っじゃ韓国語 中級 (秋季) 9/27～12/6 水曜 19時～20時半 (全10回)	李 賢雄	18歳以上 の方	10名	7名	鴨池公民館 (第1研修室 B)
	はじめての英会話 (幼児コース・ 春季) 6/24～7/29 土曜 ①4・5歳児コース 9時～9時50分 ②5・6歳児コース 10時～10時50分 (各コース 全5回)	John Tremarco	就学前の 児童 (4～6歳)	①10名 ②12名	①11名 ②10名	本学 江角学び の交流センター プレイルーム

平成29年度活動報告

外国語講座	はじめての英会話（小学生コース・春季） 6/24～7/29 土曜 ①初心者コース 9時～9時50分 ②高学年コース 10時～10時50分 （各コース 全5回）	Lee Glenister	小学生	①15名 ②15名	①11名 ②10名	本学 10号館401教室
	はじめての英会話（幼児コース・秋季） 9/16～11/4 土曜 ①4・5歳児コース 9時～9時50分 ②5・6歳児コース 10時～10時50分 （各コース 全5回）	John Tremarco	就学前の 児童 (4～6歳)	①10名 ②12名	①9名 ②8名	本学 江角学び の交流センター プレイルーム
	はじめての英会話（小学生コース・秋季） 9/16～11/4 土曜 ①初心者コース 9時～9時50分 ②高学年コース 10時～10時50分 （各コース 全5回）	Lee Glenister	小学生	①15名 ②15名	①10名 ② 6名	本学 10号館401教室
生活学講座	親子でクッキング 8/9（水）10時～13時	榑 順子	小学生と 保護者	20組	18組 42名	本学 調理室 (1号館101教室)
	冬の松花堂弁当 11/25（土）10時～13時	大山 典子	一般成人	20名	22名	本学 調理室 (1号館101教室)

講座の様子



純心の英会話（上級）



親子でクッキング

少子高齢化の時代にあって大学に求められていることの1つは、働く社会人、子育て中の親、高齢者の方等々広く学卒者の方々の学び直し（生涯学習）に応えることである。科目等履修生制度はもとより、特定の職業訓練を目指す履修証明プログラムを利用すれば、本学の正規授業を一般の方も受講する道が開かれている。わたしたちの働き方が時代とともに変化する中で、リフレッシュ教育（社会人の学び直し教育）の役割を担うべく大学のあり方も変革を求められていくのではなかろうか。開講科目を常に検討・拡充し、さらに多くの方々のニーズに応えられる

学問の府であるように努めたい。

ところで学生たちにとっては、専門教育の学修において実践的な社会活動への参画がますます促進されている。学生と地域社会の人々との交流が深まることは、地域の発展に寄与する人材の育成という点で、本学の地域貢献活動の一つとして意義深い。今後はさらに学生たちの活発な地域貢献活動を教育カリキュラムの中に位置づけ、地域の発展に尽くす有為な若者を育成する一助となることを願う次第である。

「純心市民講座」においても「はじめての英会話」や「親子でクッキング」等の講座には、本学の学生たちが、ボランティア・アシスタントとして運営に携わっている。

今後とも「純心市民講座」が本学の研究・教育機能を活性化するとともに、市民の生涯学習に寄与し、地域社会の学びの交流の橋渡しとなることを切に願っている。

(文責 河野一典)

3 こどもの未来支援室

「純心こども講座」として「リズムあそび」、「いろとあそぼう・かたちとあそぼう」の2講座を企画・実施した。講師は昨年度同様、吉留早木子氏、榎本容好氏にご担当いただいた。開講日などは下記に示すとおりである。5月から7月にかけて月1回のペースで開講した。

平成29年度「純心こども講座」実施状況

講座名	回	期日	担当講師	定員	受講者数	会場
リズムあそび	1	5/13	吉留早木子	30組	29名 23組	本学 体育館
	2	6/3			34名 23組	
	3	7/8			31名 23組	
いろとあそぼう・ かたちとあそぼう	1	5/13	榎本 容好	20組	29名 18組	本学 27-603
	2	6/3			31名 19組	
	3	7/8			24名 15組	

注1 対象：就学前（2歳～6歳）の親子

注2 時間：午前10時30分～午前11時30分



「リズムあそび」「いろとあそぼう・かたちとあそぼう」の様子

昨年度までとの変更点としては、「リズムあそび」と「いろとあそぼう・かたちとあそぼう」を同時開講すなわち同日の同じ時間に開講したこと、郵送・電話・メールと複数であった受付方法を、メールのみとしたことである。同日開講としたことにより、「リズムあそび」か「いろとあそぼう・かたちとあそぼう」のいずれか1つの講座を選択いただくことになった。学内の物理的な事情と、なるべく多くの方々を受講していただきたいという思いからこのような方法とした。また、受付方法をメールとしたのは、保護者や子どもの氏名や連絡先を正確に把握するため、また例年お申込みいただく数は定員を超えることが多く、お断りする場合があります、申込み順を明確にする必要があったためである。これらの取り組みにより新しい受講者の獲得と、受付方法の改善にはつながった。しかし、2講座受講することを楽しみにしていた方もおられ、日程や時間をずらしてほしいとのご要望もいただいた。これらの課題は次年度以降の検討課題としたい。

このように平成29年度も無事に「純心こども講座」を実施することができた。「純心こども講座」は、こども学専攻の正規授業と関連しているため、受講者の確保は授業として成立させていくためにも重要であるが、各講座の最終回に実施した受講者のアンケートの結果を見る限り、「次年度もぜひ参加したい」とのお声をいただき、次年度も多くの子育て世帯に参加していただけるのではないかと明るい見通しを持つことができた。また、今年度は講座の様子や学生の取り組みの様子を参考にしたいと現任保育者の方が参加された回もあり、保育者の自主研修やスキルアップにつながる可能性についても気づかされた。

想林第9号

今年度も地域の皆様をはじめ、様々な方々のご理解とご協力により「純心こども講座」を無事に実施できましたことを、重ねて感謝申し上げます。

(文責 森木朋佳)